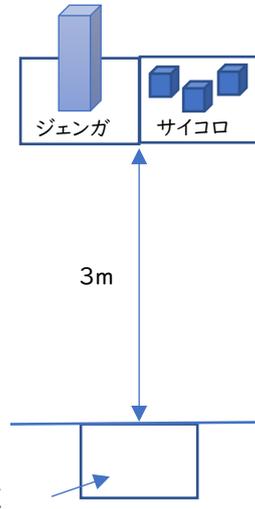
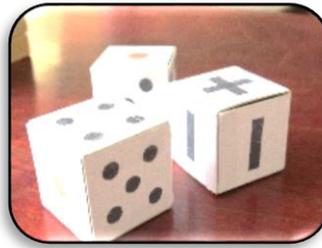


児島教室おすすめ!!『サイコロ算数』

サイコロを振って、出た目の数を計算します。その答えの数だけジェンガを獲得することができます。すべてのジェンガを獲得したタイムを競います。

- 【準備物】
- ・サイコロ 2 個
 - ・オリジナルサイコロ 1 個 (+, - が書かれたサイコロ)
 - ・ジェンガ (54 個)
 - ・児童生徒用机 3 つ
 - ・ストップウォッチ
- ※右図のように配置します。



- 【ルール】
- ① スタート地点から3m先の机まで移動し、3つのサイコロを同時に振る。
 - ② 3つのサイコロの目を見て、計算式を声に出して言う。(例えば、 $1 \cdot 5 \cdot +$ の目が出ていたら『1たす5は6』と言う。)引き算の場合は、大きい数から小さい数を引く。
 - ③ 審判は、その計算が合っているかを判定し、正しければ『正解』と声を掛ける。間違っていた場合は、答え直すよう声掛けをする。
 - ④ 答えの数だけジェンガを取り、スタート地点に戻る。
 - ⑤ 持ち帰ったジェンガを机の上に置く。(並べる必要はない)
 - ⑥ ジェンガを机の上に置いたのを見て、次の人がスタートする。
 - ⑦ ひとりずつ順番に①～⑥を繰り返し、すべてのジェンガを持ち帰ったタイムを競う。最後は、計算の答えがジェンガの残数と同数以上であればよい。

【子どもたちの感想】

- ・簡単な計算なのに、早く答えようと思うと焦ってしまい、意外と難しいです。
 - ・答えがゼロになってしまったときは、がっかりしました。
- 反対に、答えが大きな数になるとうれしいです。
- ・5 教室で競うので、良いタイムが出るとうれしいです。

